

東灘 だんじりのまち

神戸市の東端に位置する東灘区。実はこの小さな行政区に、だんじりが32台もあります。32台のだんじりは、旧町村などをベースにした5つの地区(御影・住吉・本山・魚崎・本庄)ごとに祭礼が行われます。このだんじりは、古くは「灘のだんじり祭」として、広く親しまれていた伝統ある文化で、江戸時代後半から始まったとされています。近年では5月にそれぞれ2日間にわたって祭礼を行い、地域によっては10月の祭礼にだんじりを再度曳き出す所もあります。いずれも無病息災・五穀豊穡などを祈願します。

東灘のだんじりは、街を勢いよくやりまわす。大阪の岸和田だんじりに対し、祇園祭のように比較的ゆつくりと街を曳きまわすのが特徴です。だんじりの中には大きな太鼓、半鐘、二丁鐘などの「鳴りもの」と呼ばれる楽器が入り、祭囃子を奏で、その演奏に合わせてだんじりを動かします。



区制60周年記念だんじり巡行の様子

東灘区では、祭礼によるだんじり巡行とは別に、明治、大正、昭和、平成の天皇陛下即位に伴う奉祝行事としてだんじりの巡行が行われてきました。そして、令和元年の天皇陛下即位の際には、東灘区だけではなく、灘区、芦屋市、西宮市、宝塚市のだんじりも集結し、計45台のだんじり巡行が行われました。また、『だんじりのまち 東灘』とも掲げている東灘区の周年行事の際には、50周年、60周年を記念しただんじり巡行が行われました。

平成22年10月10日
区制60周年記念
だんじり巡行の様子令和元年5月1日
令和奉祝
だんじり巡行の様子

「東灘区制70周年記念だんじり巡行」について

本来ならば昨年に開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点よりやむなく延期し、今秋の開催に向けて準備を進めていました。しかし、**今の状況を踏まえ、断腸の思いで再び延期することとしました。**今後の開催については、その時期も含め引き続き検討していきますので、開催が決定しましたら、改めて東灘だんじり会のHP、Instagram等でご案内します。

東灘だんじり会のHPはこちらから

[東灘だんじり会](#)



Instagramはこちらから

区制70周年記念誌「東灘のあゆみ」配布中!

昭和25年10月に誕生した東灘区は、令和2年に区制70周年を迎えました。園田学園女子大学の田辺眞人名誉教授にご協力をいただき、記念誌を作成しました。現在、区役所4階まちづくり課45番窓口で無料配布中です。区HPでもご覧いただけます。



区HPはこちらから

